

# 今を未来に

学ぶことが楽しい学校 だいすき・つながる・じっくり・やってみる・すこやか・まなぶ



## 保々のつどい 2月2日(1・3・4・5年)・14日(2年)・28日(6年)

今年、インフルエンザ等の影響で、全員が揃うことが困難ななかで、力を合わせて練習しました。当日、欠席した友達のセリフはもちろん、劇の代役もぶっつけ本番でやりきり、何とか乗り越えたつどいでした。練習してきたのに発表できなかった人がいて残念でしたが、ピンチを乗り越えた子どもたちに【つながる】【じっくり】【やってみる】など豊かな感性、やり切る態度が育まれ、また一つ成長したと感じています。

今年も、子どもたちが司会をし、発表を聴いて感じたことや考えたことを交流する、子どもたちによるつどいをめざしました。



<ねらい>

- 学んだことを発表し、
  - ・自分自身の学びを振り返る
  - ・差別をなくそうとする気持ちを高める
- 発表を聴き合い、学校全体で
  - ・人権の大切さを確かめ合う
  - ・反差別のなかまとしてつながる
- 取り組みを通して、
  - ・ありのままの自分、すべての人を大切にする
  - ・自分にできることを考え、行動する



みなさんにとって、保々のつどいを終えて、どうでしたか。保々のつどいは、これまでの学習のまとめであり、未来に向けてのスタートでもあります。一人ひとりが振り返り、新たな目標を持ち、今を未来につなげていきましょう。



1年生「じぶんだいすき・ともだちだいすき・がっこうだいすき～学び合うこと、思いやぐらしを知り合うことを通して～」

体全体で、カー杯声を出し、一人ひとりの声がこの体育館に響き渡りました。カー杯、仲間とともに発表する姿で、人と人がつながる心地よさを伝えてくれました。



2年生「知りたいな 自分のこと・友だちのこと」

自分や友だちを深く見つめる活動に取り組み、自分や友だちのことを決めつけてしまうのではなく、いつも知ろうとすることが一番大切だと教えてくれました。



3年生「わたしたちの町を笑顔にするために～わたしたちに今できること～」

高齢者の方の幸せを願い、自分たちにできることは何かを考えました。数年ぶりの介護センターへの訪問、朝明高校ふくし科の人たちとの交流を通して、誰かのために、

考えて行動することの大切さを伝えてました。



## 4年生 「不安を少しでもなくすために 今できることを」

さまざまな人の中にあるそれぞれの「不安」。その不安と向き合



い、どうしたらなくせるのか考えてきました。当日の発表はもちろん、グループに分かれて、自分たちで練習を進める姿はとても輝いていました。

## 5年生「わたしたちのSDGs

～たくさんの人たちとの出会いから～

たくさんの人と出会い、自然や命の大切さを学ぶとともに、その方々の行動する生き方から、今の自分を振り返りました。

S: 全ての人が D: 大事にされる G: 学校  
s: 最高!と全校に呼びかけました。  
そんな学校にみんなできていきましょう。



## 6年生

「差別をなくすのは わたしとあなた」

コロナ、ハンセン病元患者への差別問題について考え、その不合理さに気づくとともに自分自身を深く見つめました。また、部落問題学習を通して、差別をなくすためにどう行動するとよいか考えてきました。なかまとともに、差別をなくしていきたい、その思いを最後のメッセージに込めました。



## 保護者の方からの感想

### 1年生

・みんなとてもしっかりと大きな声で堂々と発表をしていて、とても感動しました。姿勢良く前を見て座っている姿も、入学式の時の幼い姿を思い出し、1年ですごく成長したと感じました。大きく息を吸って身体全体で声を出していて、離れていても声が聞こえて、とてもわかりやすくよかったです。家では見られない子どものしっかりとした姿が見られて、短い時間でしたが、とても見ごたえのある発表でした。

### 2年生

・自分で考えた内容を暗記し、それを何度も自宅でも練習していました。大きい声で発表できた時は安心と嬉しさでいっぱいでした。保々地区に住んでいながら、初めて知ったこともたくさんあり、勉強になりました。親の私より、すでに保々に詳しいんだと改めて実感しました。

### 3年生

・町探検から福祉という少し難しいテーマでの学習内容を、みんなに伝えるよう真剣に練習に取り組んできた成果が出た素晴らしい発表会でした。コロナ禍で上級生たちができなかったことを3年生として伝えられて、他学年交流って大事なことだと考えさせてもらいました。

### 4年生

・不安や災害など、子どもたちも自分の事として考えられる内容でよかった。みんながとても大きな声で発表できていて、体育館の一番後ろで聞いていても、とてもよく聞こえました。

・能登半島地震の事など、ニュースも気になって家で見るようになりました。いろいろな事を、つどいがあるからではなく、つどいをきっかけに、授業をきっかけに、自分で気になって知ろうとするようになったと思います。

### 5年生

・スタートから楽しませてもらいました。(笑)いい感じで5年らしかったです。

・とてもわかりやすくよかったです。保護者の方だけでなく、一般の人にも聞いてもらえるとうい。最後に発表していた5年生のSDGs。「S 全ての人が D 大事にされる G 学校 s 最高!」とてもいい学校のキャッチフレーズ。感心した。

### 6年生

・学習してきたことを自分たちの言葉や表現で発表できていました。参観した感想や内容について家族で話す機会も持てました。

・差別はどうして起こるのか?このことに気づき、どう過去や原因を調べ考えるかを学べたのだと思いました。演出が凝っていて、見ている人たちが楽しく考えることができました。